

第81期 報告書

証券コード 6246

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

Techno Smart

Changing Life with Coating Technology

Contents

■ Top Message	1～2
■ 事業の概況	3～4
■ 事業紹介	5～6
■ 業績の概況	7～8
■ 株式の状況	9
■ 会社概要	10

株式会社 テクノスマート



株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第81期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当事業年度における経済情勢は、米国では輸出および個人消費が増加し堅調に推移いたしましたが、欧州では金融不安から経済の先行きに不透明感が強まりました。また、中国やアジアの新興国では経済の減速傾向が見られました。国内については、政府の経済政策や日銀の金融緩和のもと、輸出関連企業では緩やかな回復基調が続きましたが、消費増税による個人消費の停滞により設備投資への需要は全体的に低調な状況で推移いたしました。

このような状況下におきまして、光学系フィルム業界の一部では、新規投資を進める企業と規模の縮小や委託加工に切替えられる企業など二極化の傾向も見られました。

当社におきましては、スマートフォンやタブレット端末などの薄型表示部品用の光学フィルム塗工装置、タッチパネル用ハードコートフィルム塗工装置、医療材用塗工乾燥装置、自動車用リチウムイオン二次電池

関連および電子部品関連塗工乾燥装置が売上に寄与いたしました。また、今後の製品開発のためのテスト機であるスマートラボやパイロットコーターの引合も増加し、今後は、光学フィルム関連と二次電池や燃料電池などのエネルギー関連業界に対しさらなる販売強化に取り組みたいと考えております。

当社は、取締役会の監督機能をより一層強化するとともに、当社のコーポレート・ガバナンスのさらなる充実を図るため、平成27年6月25日開催の第81期定時株主総会において定款変更が承認され、監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行いたしました。監査等委員会設置会社では、議決権を有する監査等委員である取締役（その過半数は社外取締役）により構成する監査等委員会が会社の監査を行うこととなります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

Changing Life with Coating Technology

「塗工技術で生活に変化を」

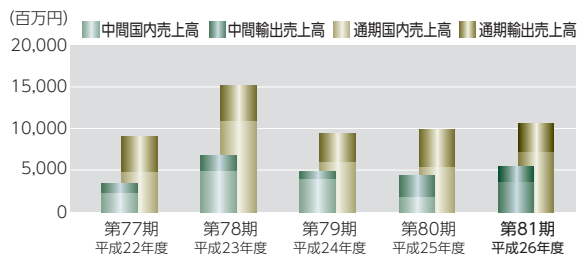
私たち『株式会社テクノスマート』は、「塗工」・「乾燥」で世界の人々に貢献できる企業を目指します。

代表取締役社長

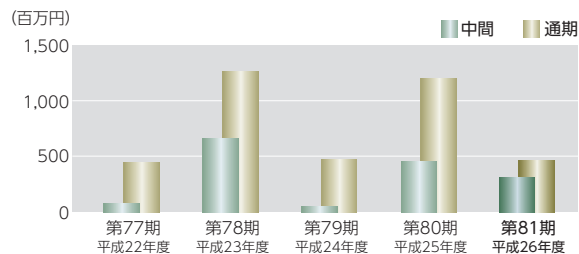
高 橋 進



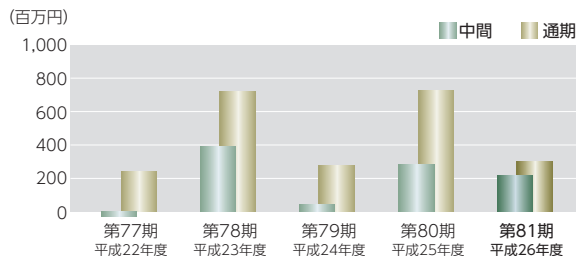
国内売上高・輸出売上高



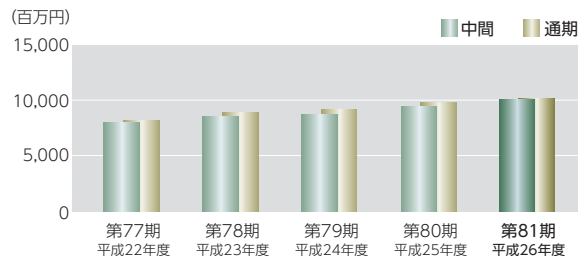
営業利益



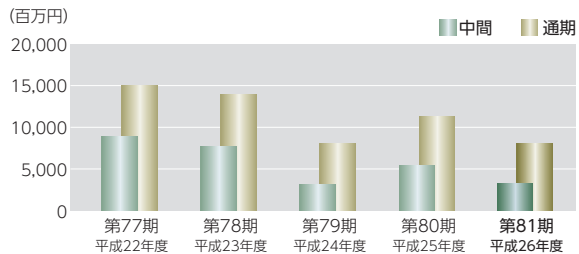
当期純利益



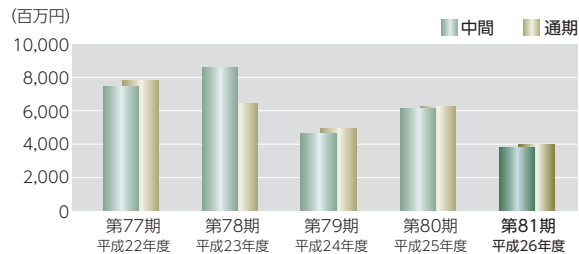
純資産額



受注高



受注残高



平成28年3月期 業績予想

売上高 **11,000** 百万円

営業利益

600 百万円

当期純利益

400 百万円

これからも生産技術の ベストソリューションを 提案してまいります。

産業社会の発展に伴う多種多様なニーズに対し、営業、実験・開発、設計、製造グループといった総合的なサポート体制で臨み、着実に成長を遂げてまいりました。

【 経 営 理 念 】

誠実

真心をこめて一流の製品を作り、お客様の発展を地域への貢献ならびに我々社員の幸せの為に献身しよう。

行動

全社員の英知と総力を結集し世界的な会社の創造に邁進しよう。

転回

常に開拓者精神を培い、いかなる時勢の試練にも冷静かつ進取不屈の精神で事業永遠の繁栄に努力しよう。

経 営 理 念

環 境 理 念

独 自 理 念

【 環 境 理 念 】

地球環境の保全が将来にわたり重要な課題であることを認識し、企業活動のあらゆる側面において社員一人一人が、環境汚染の予防、環境保全に配慮しながら事業活動を推進する。

基本 方針

- 環境保全に関する意識向上を図る。
- 環境保全活動の目的・目標を定める。
- 環境関連法規法令及び当社に関連するその他の要求事項を遵守する。
- 環境マネジメントの維持向上を図る。
- 環境保全のために地域社会に貢献する。
- 環境理念と基本方針は全社員が周知徹底し、必要に応じて社外にも公表する。

【 独 自 理 念 】

理想的なコーティングラインのために

テクノスマートは独自の理念「C-5」を提案します。

当社は最高の品質をお客様にご提供するため、独自の理念「C-5」を掲げ製品開発に取り組んでいます。

これらの理念どれもモノづくりには欠かせないという認識のもと、すべての製品に対しテクノスマートの知恵と情熱が注がれているのです。

- ① クローズドタイプアプリケーションの採用
- ② クリーンルーム対応の設備
- ③ コンパクト設計
- ④ カセットチェンジコーターの採用
- ⑤ コンピューターシステムの導入

スマートフォンやタブレット端末用として光学フィルム関連塗工装置ならびにタッチパネル用塗工装置が伸長。

薄型表示部品関連機器

液晶用表示装置に代表される光学用途フィルム塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。



売上高比率
65.6%

エネルギー関連機器

二次電池用塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。塗工機以外の二次電池用製造装置および関連機器。



売上高比率
9.3%

機能性紙・フィルム関連塗工機器

一般産業資材用の紙・フィルム用塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。



売上高比率
10.7%

化工機器

高機能性繊維・不織布関連の製造装置および乾燥・熱処理装置ならびに関連する付属機器。ポリマー樹脂等化工品の乾燥・熱処理装置。各種エンブラフィルム用製膜関連製造装置。



売上高比率
3.6%

電子部品関連塗工機器

半導体、FPC等電子部品関連用塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。



売上高比率
6.1%

その他

各種関連機器の部品製造ならびに改造・修理。



売上高比率
4.7%

「Techno Smart Series」のご紹介

塗工・乾燥装置の標準化することで製品開発から量産までの期間短縮ができるようになりました。

塗工乾燥装置の標準化「Techno Smart Series」

高精度コーター



高精度モーター、特殊カップリング高精度軸受の採用。

VCDコーター



低速～高速まで幅広い塗工速度範囲に適応。

CEDコーター

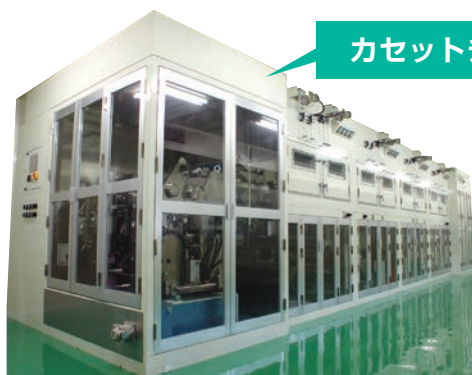


高品位塗工に対応クローズドコーティングシステム。

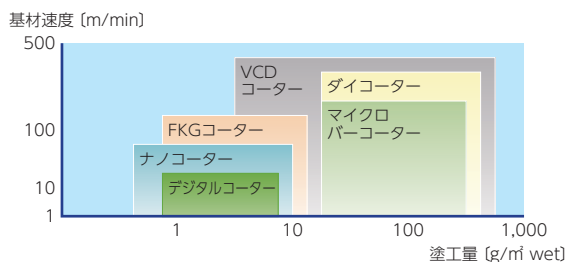
FKGコーター



版目の転写がない。ロール、ドクターブレード交換が容易。



カセットチェンジ方式で容易に塗工方式の変更が可能



ナノコーター



優れた薄膜塗工性能。スジムラがない。容易なロッド交換方式。

多層ダイコーター



多段化したスロットル構造により単層～多層の同時塗工を実現。

デジタルコーター



WET10 μ m以下の薄膜塗工。複雑な任意パターン塗工。

スマートラボ

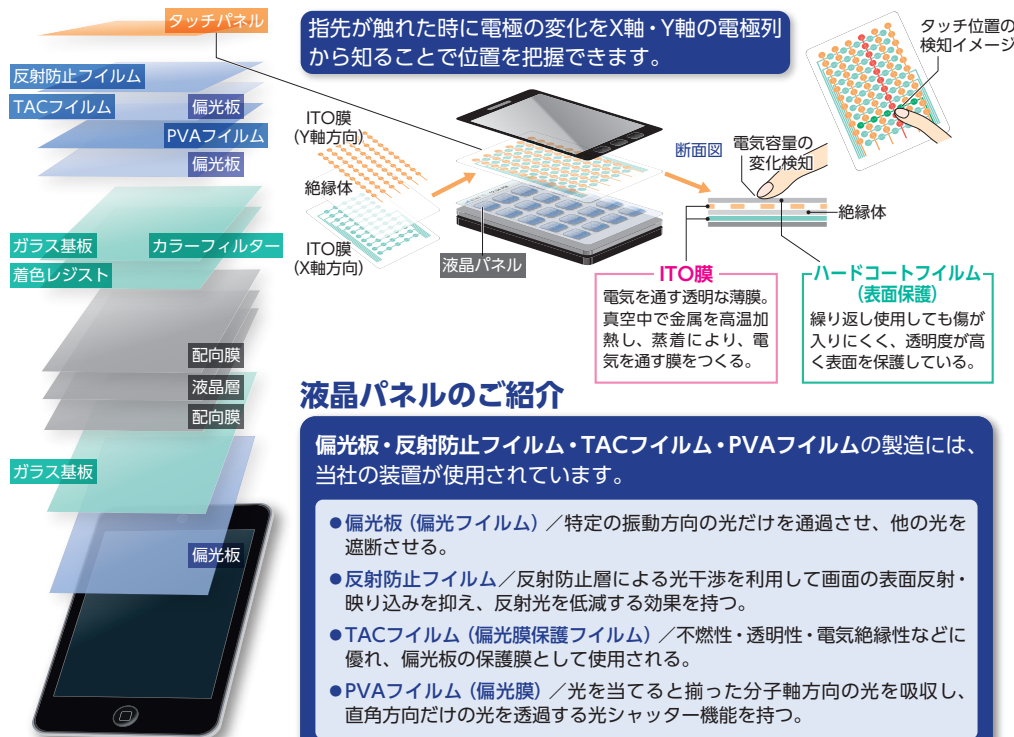


研究、試作用途に対応した設置場所を選ばないコンパクト設計。

タッチパネル、液晶パネル、二次電池のご紹介

タッチパネルのご紹介

ハードコートフィルムの製造には、当社の装置が使用されています。



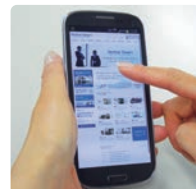
タブレット端末



▼使用箇所

- ハードコートフィルム
- 偏光フィルム
- 反射防止フィルム

スマートフォン



▼使用箇所

- ハードコートフィルム
- 偏光フィルム
- 反射防止フィルム
- フレキシブルプリント基板

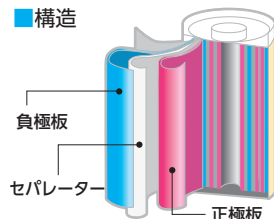
液晶パネルのご紹介

偏光板・反射防止フィルム・TACフィルム・PVAフィルムの製造には、当社の装置が使用されています。

- 偏光板 (偏光フィルム) / 特定の振動方向の光だけを通過させ、他の光を遮断させる。
- 反射防止フィルム / 反射防止層による光干渉を利用して画面の表面反射・映り込みを抑え、反射光を低減する効果を持つ。
- TACフィルム (偏光膜保護フィルム) / 不燃性・透明性・電気絶縁性などに優れ、偏光板の保護膜として使用される。
- PVAフィルム (偏光膜) / 光を当てると揃った分子軸方向の光を吸収し、直角方向だけの光を透過する光シャッター機能を持つ。

二次電池のご紹介

■構造



二次電池

▼使用箇所

- 正極板
- 負極板
- セパレーター



二次電池とは、充電式電池ともいい、電気を蓄えて繰り返し使用することができます。

■主な分類

	ニッケル水素電池	リチウム・イオン電池
自然放電	少ない	非常に少ない
エネルギー密度	高い	非常に高い
コスト	安い	高い
主な用途	ハイブリッドカー 電動工具	ハイブリッドカー 電気自動車 パソコン・携帯電話

業績の概況

■貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額
資産の部	
流動資産	11,073,164
現金及び預金	2,269,266
受取手形及び売掛金	8,585,743
たな卸資産	122,986
その他	95,168
固定資産	4,314,958
有形固定資産	2,976,402
建物	822,387
機械及び装置	242,224
土地	1,836,830
その他	74,959
無形固定資産	6,665
投資その他の資産	1,331,890
投資有価証券	1,145,396
その他	188,794
貸倒引当金	△ 2,300
資産合計	15,388,123

科 目	金 額
負債の部	
流動負債	3,984,388
支払手形及び買掛金	2,872,825
短期借入金	583,772
未払法人税等	71,955
前受金	169,126
引当金	124,374
その他	162,334
固定負債	1,182,899
長期借入金	168,671
退職給付引当金	478,925
資産除去債務	8,898
その他	526,405
負債合計	5,167,288
純資産の部	
株主資本	8,805,201
資本金	1,003,125
資本剰余金	515,858
利益剰余金	7,395,101
自己株式	△ 108,883
評価・換算差額等	1,415,633
その他有価証券評価差額金	337,285
土地再評価差額金	1,078,348
純資産合計	10,220,835
負債・純資産合計	15,388,123

■損益計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
	前 期		当 期	
売 上 高	9,994,992	100.0	10,211,518	100.0
売 上 原 価	8,058,259	80.6	9,155,440	89.7
売 上 総 利 益	1,936,732	19.4	1,056,077	10.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	708,065	7.1	597,694	5.9
営 業 利 益	1,228,666	12.3	458,383	4.5
営 業 外 収 益	45,214	0.5	70,464	0.7
営 業 外 費 用	14,175	0.1	12,202	0.1
経 常 利 益	1,259,705	12.6	516,645	5.1
税 引 前 当 期 純 利 益	1,259,705	12.6	516,645	5.1
法 人 税 等	539,852	5.4	213,056	2.1
当 期 純 利 益	719,853	7.2	303,588	3.0

■キャッシュ・フロー計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

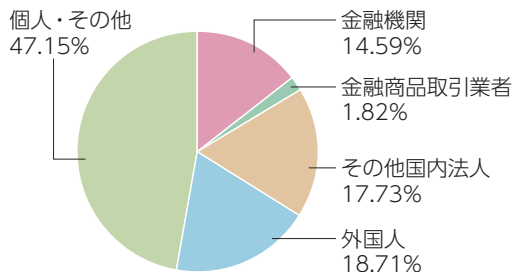
(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
	前 期	当 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,498,181	△ 2,905,107
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 75,917	△ 33,454
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 163,702	△ 175,212
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	18,054
現金及び現金同等物の増減額	1,258,562	△ 3,095,720
現金及び現金同等物の期首残高	4,006,424	5,264,986
現金及び現金同等物の期末残高	5,264,986	2,169,266

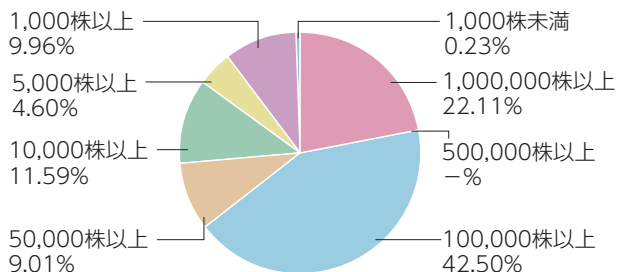
株式の状況 (平成27年3月31日現在)

■発行可能株式総数	25,000,000株
■発行済株式の総数	10,821,720株
■株主数	1,048名

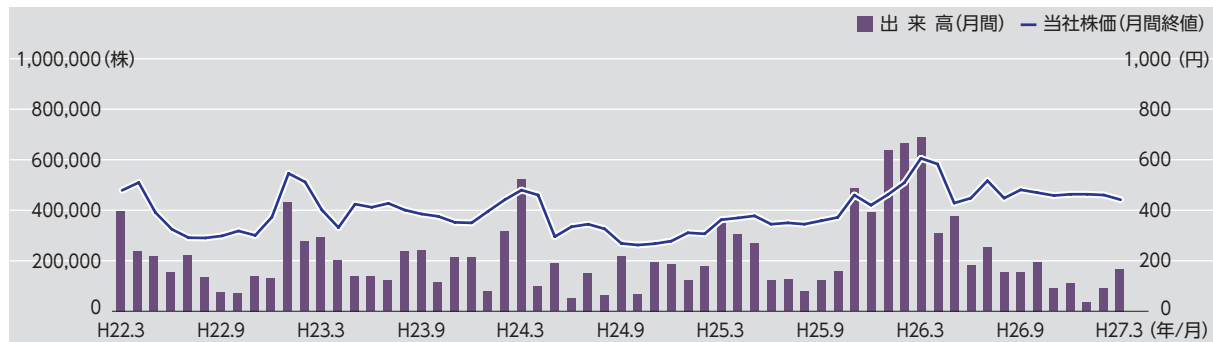
■所有者別株式分布



■所有数別株式分布



■当社株価と出来高



会社概要 (平成27年3月31日現在)

社 名 株式会社テクノスマート
 創 業 1912年6月15日
 資 本 金 10億312万円
 本社所在地 〒541-0056
 大阪市中央区久太郎町二丁目5番28号
 久太郎町恒和ビル2階
 電 話 06-6253-7200 (代)
 従 業 員 数 249名
 上場取引所 東京証券取引所 第2部
 証 券 コー ド 6246
 事 業 所 東京支店 (東京都中央区)
 滋賀工場 (滋賀県野洲市)



■Convertech Japan 2015へ出展

コンバーティング技術は、コーティング、ラミネーティング、スリッティングなど、多彩な要素技術を組み合わせた集積技術で、エレクトロニクス、エネルギー、医療・ヘルスケアなど様々な分野で活用されています。2015年1月28日(水)から30日(金)までの3日間、東京ビッグサイトで開催された展示会「Convertech Japan 2015」に、当社もパネル展示を中心に事業内容について出展しましたところ、国内外の様々な業界の主力企業様から300名近い方々が当社ブースを訪問され、大変有意義な展示会となりました。



■役員 (平成27年6月25日現在)

代表取締役社長 高 橋 進
 専務取締役 高 橋 史 郎
 取 締 役 杉 野 博 昭
 取 締 役 柳 井 正 巳
 取 締 役 飯 田 陽 弘
 取 締 役 (監査等委員) 桜 井 征三郎
 取 締 役 (監査等委員) 矢井田 修
 取 締 役 (監査等委員) 波多江 嘉 度

■株主・投資家情報サイト

<http://www.technosmart.co.jp/investor>

■トップページ



当社ホームページではIR情報、製品情報など最新の情報がご覧いただけます。どうぞご利用ください。

■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
*その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日

単元株式数 1,000株

公告方法 電子公告により行う
公告掲載アドレス：http://www.technosmart.co.jp/
(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
[郵便物送付先/各種お問合せ先] 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)
[受付時間 9：00～17：00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)]
ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

Techno Smart

Changing Life with Coating Technology



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。

